

目 的

各二次保健医療圏における地域医療構想調整会議に在宅療養ワーキングを設置し、在宅療養に関する地域の現状・課題や、今後の取組（広域的に取り組むべき事項等）についての意見交換を行う

構成メンバー

区市町村、在宅医、病院、地区医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、ケアマネ、医療保険者 など

意見交換の内容

- 在宅療養・退院支援に関する地域の現状・課題について
- 地域、病院の在宅療養・退院支援に関する取組についての相互理解

開催時期

平成29年9月から11月頃

調整会議と在宅療養ワーキングの関係

- 地域医療構想調整会議は、在宅療養のみならず、地域（構想区域）ごとに、医療等における現状・課題について、幅広い意見交換が主になる。
- 本ワーキングでは、地域医療構想調整会議での議論も踏まえ、地域の在宅療養に関するデータ等を基に、現状・課題などを具体的に整理するとともに、広域的な連携が必要な事項等について検討。ワーキングでの検討状況については、地域医療構想調整会議へフィードバックさせる

島しょ以外の構想区域においては、本調整会議とは別にWGを開催するが、島しょにおいては在宅医療を提供している医療機関がすでに参加しているため、本調整会議にケアマネ等を加え、次回調整会議との合同開催とする。（11月～1月開催予定）